

# SSKW 働こう障害者も 働けるんだオしたちも

# こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会 責任者：藤田 勝春 編集責任者：鈴木 順子  
編集：こぶし作業所 (〒321-0902) 宇都宮市柳田町1401番地

特集

「つばさの会」座談会



GHぼてっとのなかま達 (セルプ・みらい)

No.293



## ～ 目 次 ～

- ① 特集..... 2～3 P
- ② こぶし作業所のページ..... 4 P
- ③ けやき作業所のページ..... 5 P
- ④ 県東ライフサポートセンター、  
第2 けやき作業所のページ..... 6 P
- ⑤ セルプ・みらいのページ..... 7 P

# 「つばさの会」座談会

出席者

利用者 直井 信也さん(けやき)  
大橋 義一さん(こぶし)  
那花 峰子さん(みらい)  
司会 荒井 麻利子(けやき)  
職員 星 宮 有 子(みらい)  
廣 本 佳奈子(こぶし)

つばさの会が結成されて一年を迎えました。八月三十一日(水)とちぎ福祉プラザにて、この一年間を振り返り、つばさの会を通して自分が変わったこと、やっていてよかったこと、困ったこと、これからやってみたいことなどを話し合いました。つばさの会とは、きょうざれん栃木支部の利用者部会で、「自分たちの力で何かしたい!」という思いが集まり、約二年という準備期間を経て、昨年七月に設立しました。設立後、役員会議、代表者会議を開催し、学習会をしたり、がんばるDAYに参加したり、全国大会の実行委員会に参加したりしてきました。「つばさ号」というニュースも発行しています。この会の中で、こぶしの会のなかまた

ちは、直井さんが部会長を、大橋さんが書記を、那花さんが会計を努め、役員会に参加しています。なかまたちの「自分たちで」という気持ちを大切にして、この会は運営されています。

司会 「つばさの会を通して、この一年で変わったことは何ですか?」

直井 話ができるようになってきたこと。集まる機会が増えて、他の作業所の人たちと話せるようになった。会としてのまとまりができてきた。(結成のいきさつを振り返り) 最初のこの福祉プラザで、田沢所長、鈴木所長、大橋さんと本人部会を立ち上げようという話をしたんだ。

司会 (役員会はけやき作業所で行っているの) 芳賀まで行くのは遠いけれど、大丈夫ですか?

大橋

車で行くから大変でもない。夜遅いのも平気。楽しいから。みんな(いろんな作業所の人)と話ができる、意見が聞けるから。

那花 今までは、人前であんまりしゃべったことがなかったけれど、違った感覚で話げできた。自信がついてきた。

司会

「私もそうですが、みなさんと一緒に「つばさの会」に参加している職員に聞いてみたいことはありませんか?」つばさの会に関わってどのくらい? つばさの会をどう思う?

直井

一年半くらいです。昨年七月の結成の前から、直井さん宅での話し合いにも参加していました。つばさの会でみなさんが自分の意見を言っ、なかまを広げて、自分達で決めて進めて、自分達の力で考えてやっていく、自主的な会だと思えます。利用者部会の発信地になつていると思えます。なかまたちの会があるというのは(全国でも)進んでいると思えます。その会に自分が関

星宮

わっていても勉強になります。

私は一年ちよつとの関わりです。設立準備会から参加しています。当時は自分達の作業所に自治会ができたばかりで、なかまの会というのには自治会みたいなものだと思っていました。みらいの自治会はまだまだ「自分達で」というところが弱いけれど、つばさの会は違いますね。会長の力が大きいのかな? 代表者会議などで集まったときに、みんなちゃんと意見を言えるのはすごいと思います。

廣本

今年の四月からです。毎回みなさんの困難を乗り越える力に圧倒されています。

司会

「どうしてつばさの会をやってみようと思ったんですか?」

直井

こぶしにいたときに、ひまわり号というのがあった。今はないけれど。県内のはなかまたちで何かできることではないかなあと五、六年前から思っていた。今つばさ

1 特集

那花  
の会ができたことはいずれしい。ひまわり号の活動があったから、今のつばさの会につながっているんだと思う。(なかまの会があるんだけど) なかまを集めているという話があった。どんな会なのかは分からなかった。みんなに聞いても手が挙がらなくて…。何人かでやってみたい、私やらなきやと思つた。

大橋  
田澤所長に頼まれた。断ろうと思つたけれど断れなかつた。当時自治会長だつたし。

司会  
「二年を振り返つてみてよかつたことはありますか？」  
一番最初に交流会をやつたことがよかつた。初めてやつたから(印象に残つた)。作業所の紹介をして、歌を歌つて、喜んでいゝなかまの顔が見られてよかつた。最後は感動して体が震えた。成功したのでやつてよかつた。設立集会でマークを決めたのもよかつた。

大橋  
他の作業所の人と話ができなかつた。設立集会で、舞台でしゃべつたことが印象に残つた。

那花  
代表者会議ができたこと。違う作業所の人たちと話ができた。

星宮  
なかまだけの交流ではなくて、職員同士も交流できたこと。なかなか機会がないので。

司会  
つばさの会があつたから人と人が出会えたこと。すばらしいですね。

司会  
「では、大変だつたことはありますか？」

大橋  
準備が大変だつた。文章を作つたり、会場の予約をしたり。嫌じゃないけど、別にないです。

那花  
会議の進め方。言葉が出てこないこと。字が読めなくて分からなくなるときがあつた。考えるのがたいへん。つばさの会が立ち上がったから大変だつた。代表者会議は最初わからない人ばかりだつたし、聞いても答えられにくい。やつていくうちにだんだん慣れてきたから、だんだん意見が出てきた(全国大会があるから何回も代表者会議があつたので)。

大橋  
「自分にとってつばさの会とは？」  
作業所でできないことをつばさの会でやる。他の作業所の人と交流をする。楽しいところ。他の人としゃべれる機会。

那花  
「自分にとってつばさの会とは？」  
作業所でできないことをつばさの会でやる。他の作業所の人と交流をする。楽しいところ。他の人としゃべれる機会。

星宮  
つばさの会はなかまの会なので、お手伝いをする感覚で。職員がすぎないようによします。

司会  
「最後に、これからつばさの会です。職員がすぎないようによします。」

大橋  
旅行。楽しいことがしたい。みんな旅行がしたい。本人部会の活動を広めることと、観光の両方で。

星宮  
年に一回は楽しいことをしたいですね。

廣本  
輪をもつと広げて交流を深めたいですね。つばさは広げるものですから。

大橋  
一年経つたので、みんなが集まつてやりたい。飲み会とか。

直井  
とりあえず役員で集まる。飲んで酔つて言いたいことを言おう！そしてこれからもつとなかまを増やしていくこと。つばさの会を大きくする。職員に頼らないでやりたい。本人部会の活動を全国に広げていきたい。全国の代表者会議をしたい、情報交換。みんなやればこわくない。

大橋  
「自分にとってつばさの会とは？」  
作業所でできないことをつばさの会でやる。他の作業所の人と交流をする。楽しいところ。他の人としゃべれる機会。

## こぶし作業所ニュース

### 地域とともに消防訓練

去る7月22日、こぶし作業所で毎年行っている消防訓練の、第1回目を実施しました。

今回の訓練は、5月に平石地区まちづくり協議会の防災福祉ネットワークと災害時の応援と協力を目的とした「災害時応援協力協定」を結んで初めての訓練で、平石地区の地域の方々24名のご協力をいただいて行ったものです。この協定は、災害が発生した時、あるいは発生のおそれがある時、福祉施設の入・通所者の安全な避難誘導を図るため、応援協力を行うというものです。その中に「施設の防災訓練を行う時は、あらかじめ防災福祉ネットワークに連絡し、防災福祉ネットワークは、施設の要請に基づき訓練に参加する」ということが盛り込まれていたのが実現したものです。

地域の方々には、職員とともに利用者の避難・誘導を行っていただきました。初めてのことで、緊張する利用者もいました。終了後の反省会では地域の方から、「地震や台風時の訓練なども必要」「互いに顔見知りになっていることが大切」等様々なご意見をいただき、次回につながる消防訓練とすることができました。地域のみなさま、ほんとうにありがとうございました。

### こぶし作業所で実習をさせていただいて

以前から旅行やキャンプにボランティアとして参加させていただき、その度仲間の方々と一緒に楽しい時間を過ごさせていただきましたが、今回の実習では、これまでと違って真剣に作業をしている仲間の方の表情が印象的でした。私自身みなさんに受け入れてもらえるか、不安な部分もありましたが、気さくに話しかけてくださる仲間の方々と親身になって、様々なことをご指導くださる職員の方々のおかげで楽しく、充実した実習を送ることができました。

今回の実習を通して作業所の果たす役割とその重要性を少しではありますが、肌で感じることができ、大変勉強になりました。また、みなさんと共に作業を通して働くことの大切さとその難しさを知ることができました。短い期間でしたが、大変お世話になりました。みなさん、これからも身体に気をつけてがんばってください。

大島 佑太

### なかまの声

先日食堂に献立表や給食だより、さらに仲間の写真を貼り付けたコルクボードを設置しました。なんといっても皆が興味を示したのは写真。全員の写真はスペースの問題があり貼り付けることができないため、何回かにわけることになりました。

★そのコルクボードに貼ってある自分の写真を見て…

福田さん：とっても嬉しそうな顔で自分の写真を指差してはしゃいでいました。

★「〇〇さんの写真どこに貼ってある？」という質問に対して…

亀田さん：真剣な表情で自分が載っている写真を見つけ、「これだ!!」と嬉しそうな表情をしていました。

吉永さん：自分が載っている写真をすぐに指差し、「直己ちゃん」としていました。



# けやき作業所

## けやき作業所デイサービスセンターの 生活相談窓口を開設しました

—平成一七年度けやき作業所  
生活支援スタート—

昨年度六月号にて、けやき作業所生活支援の状況をお伝えしました。今月号では、それから一年後の現在の状況と、これからの展望を考えてみたいと思います。

昨年度は、けやき作業所利用者の方の生活支援の中身を報告しました。そして今年度も同様、利用者の方の主体性や自己決定と私たちの介入のあり方を自問自答しながら、生活支援です。そんな思いを持ちながら、デイサービスの機能の一つである相談窓口を設置しました。今年度は地域に向けて新たな一歩を踏み出しました。

### —地域の相談へ向けた 準備をすすめています—

まず、「困ったをよかつたに」変えるお手伝い、をスローガンにパンフレットを作成いたしました。中身は、居住・働く・介護・生きがい・福祉・医療・相談支援と相談の内容を挙げ、具体的な相談内容を紹介させていただきます。現在は、けやき作業所の見学に来所された方に案内の資料として配布しています。また、こちらに来訪された福祉従事者の方にもお配りし、地域で

お困りの方を紹介していただきました。

また、けやきグループで精神障害の相談支援センターであるサポートセンターとともに芳賀地区障害児・者サービス調整会議に参加してきました。また、経験の浅いけやき作業所には実際のケース検討は大変勉強になります。また、芳賀地区の相談支援センターや、市町村の福祉課の方々とともに会議を行うことは、地域の関係者と普段から連携を深めていくという意味でも大切であると感じています。

のちのちは、「困ったことがあつたらけやき作業所に」と頼れる場になることが私自身の夢です。ライフサポートセンターの援助のもとにすでに何件かの相談を受け始めていますが、次回は困ったをよかつたに変えることのできた生活相談の報告ができるようにがんばりたいと思います。

荒井 麻利子



## 今月のトピックス

8月からけやき作業所デイサービスセンターに新しく山田直子さんという職員さんが入りました。山田さんは相川センター長の教え子さんで、作業所では相川センター長のように活発に仕事をこなしています。



天候があまりよくないと予報されていたにもかかわらず、皆様の日頃のおこないが良いようで、雨に降られることなくバーベキューを迎えることが出来ました。みんな食べることに夢中になるほど食べていました。



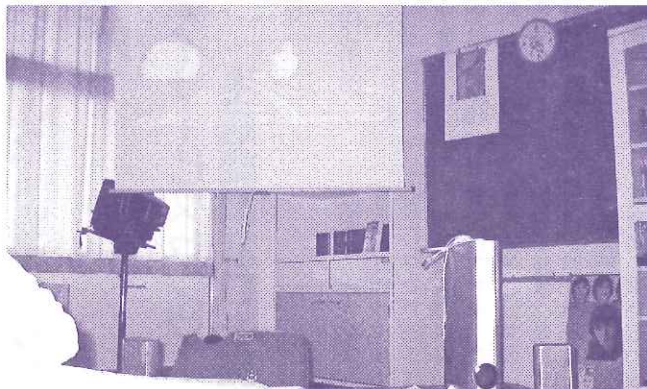
## 県東ライフサポートセンター

e-mail elsc.13.10.1@gutar.ocn.ne.jp

臨場感高まる大迫力サラウンドで、

## サポートシアターへようこそ!!

新しい空間を創りました。



プロジェクター&DVDサラウンドシステムを導入した本格的ホームシアターで感動を一緒に味わいませんか!

手に汗握る迫力の大大画面で臨場感あふれるサラウンドを楽しみましょう!

～プロジェクターは、すでに、みんなのもの～

### 第2けやき作業所メンバー紹介

田中一行さんです!

田中一行です。今年の8月4日で39歳になった男です。小1の時に、2つ上の男の先輩に目を付けられ、その人が卒業するまで度々泣かされました。それで小1の時には既に「先輩は虐めるだけでつまらない」そう思っていて、先輩と普通に接することが出来るようになったのは、高校に入ってからです。その虐めが原因で現在、『統合失調症』の診断を貰っています。僕はサポ・セン、第2けやき作業所に入って良かったと思っています。ここは安心して心置きなく過ごせるとも大切な場所です。友達もできました。海が好きです。京都も好きです。神社仏閣などを観て回ります♪趣味は、音楽&映画鑑賞・インターネット・バイクです。海や日光・那須などにツーリングに行くのが楽しみです♪来年は北海道へ行ってみようと思っています。映画『いま、会いにゆきます』観ました。こめかみの痛くなる映画でした。ラストの方で僕の中学時代の淡い恋を思い出しました。「何もできなくて同じだ」と。他には『解夏』『天国の本屋 恋火』『ザ・コア』などが良かったです。次は、『スター・ウォーズ～エピソード3』が観たいです。

只今、恋人募集中です!(^O^~)どうぞ宜しくお願い!



ソフトボール練習の休憩?シーン <芳賀町総合運動公園にて>

今月のポイント

### サポセン日記 第3巻

こんにちは。私はスポーツが好きです。“これが一番好き!”というのはなく、スポーツならだいたい好きです。今一番はまっているのがF1です。ビデオで録画をして観ています。その中でも頑張っで欲しいのが佐藤琢磨さんです。日本人が表彰台に立つのは難しいですが、頑張っで3位以内に入って欲しいです。あと、話は変わりますが、日本バスケットがプロ化され、11月から始まる『bjリーグ』も楽しみです。(SCメンバーより)

### サポートNEWS

今、子供達に大人気の“ムシキング”...というわけでサポセンでもこの夏、カブト虫を飼育しています。「みなさんがこの記事を読む頃まで生きていて～(祈)!!」(W)

## 第2けやき作業所

Dai2-Keiyaki

### 下請班内職作業紹介 & メンバーさんコメント

#### ★コストコンテナー：トレーの選別作業

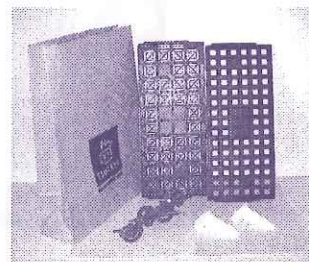
違いを見つけるのが面白い! 納品が楽しみ! 数字が見づらい!

#### ★新栄工業：農機具部品のゲート仕上げ・組立て・検品・箱詰め

いろいろな種類があって面白く、あきなくていい! ニッパの使い方が難しい! 不良品を出さないよう検品に神経使う! 部品がいっぱいになると重いので荷物運びが大変!

#### ★ヘイコーパック：紙袋の底敷入れ及び検品

単価が良い! コツをつかむまでが大変だけれど、慣れば早い! 不良品のチェックが大変!



# みらいニュース



## GHぼてつとは どうですか？

GHぼてつとが開所されて一ヶ月がたちました。現在ぼてつとを利用して仲間達がどのように感じながら生活しているのか聞いてみました。

司会者 ぼてつとを利用するようになって変わったことはありませんか。

あつたら教えてください。

俣川 変わったことは利用するようになって自分のための時間ができるようにになった。あと自分のことを自分で少しずつできるようになった。

黒子 GHたのしい。

久保田 変わったことは自分で自分のことをできるようになっている感じがした。

司会者 これからGHでどのような生活を送りたいですか？希望があったら教えてください。

俣川 GHのみんなと外で買い物したり旅行に行きたいです。

黒子 GHたのしい。

久保田 希望はGHでせんとく物をほしたり、たんだりしたいです。

少しずつですが三者三様に地域での自立生活のはじめの一步をスタートさせることができました。彼らが地域で生き生きと暮らせるように職員も暖かく見守っていききたいと思います。

## つくって食べようの 取り組み

今年の三月より重度の利用者の活動として「つくって食べよう」の取り組みを始めました。利用者も食べることは大好き！決められたメニューに添って利用者には作っていく過程の一部にかかわりをもってもらっています。作る過程を目で見ることで、食べ物匂いを嗅ぐこと、食材をさわってみること、音を聞くこと、食べて味わうことで五感への良い刺激になります。これまでに作ったメニューはホットケーキ、お好み焼き、たこ焼き、フルイチエ、かき氷、アイスクリームなどです。利用者は主に材料を混ぜ合わせる過程でかわかっています。ボールに入れた材料を丁寧に混ぜ合わせる時は「これから、おいしいものを作るんだあ」というワクワクした表情をしています。職員が完成させ盛り付けると利用者の嬉しそうな笑顔が広がり、食べ始めるとおいしい笑顔が作業室内に広がります。月に一度の幸せなひとときです。



## 上半期お疲れ様！！

八月二日(金)日頃の疲れを労うため、セルプ・みらいで暑気払いを行いました。まずはバーベキュー前に大掃除。それぞれが日頃お世話になっている建物に感謝の気持ちを込めながら、自分の担当場所を一生懸命掃除していました。

さて、お腹も減り、いよいよお待ちかねのバーベキュータイム!!職員の「まだ焼けてないって」「野菜も食べようよ...」の声もなんのその。みんなの目はただ一点、鉄板の上の「肉」に釘付けでした。職員Hが汗だくになりながら焼いた焼きそばも大好評にて即完売!心もお腹も大満足、バーベキューは大・成・功!!また来年にむけて期待!



僕たちのこと  
 もっと知ってほしい!

**ボランティア大募集**

けやき作業所では、作業・創作活動・GHなどで、利用者さんとの交流をして下さる方を大募集!

興味ある方は、まず連絡を!

けやき作業所  
 028-687-1040






**こぶし作業所・後援会**  
**ボランティア大募集!**

1. 日常の利用者の作業補助
2. キッチン・セルフ (軽食喫茶店) の作業補助
3. フリーマーケットの準備・参加 (毎月第4日曜日)

お待ちしています


お問い合わせ こぶし作業所  
 ☎028 (662) 1911

**休日を利用して**

体験ボランティアしてみませんか?

○第2けやき・ライフサポートセンターは、なし畑に囲まれたのどかなとつてもよいところですよ!

☆第2けやき作業所  
 ☆県東ライフサポートセンター



**セルフ・みらい**  
**ボランティアさん募集!!**

- 箱折り
- ボールの取り糸且み (※1-3火曜日AM中)

※詳しくは、セルフ・みらいまで...  
 ☎0285-81-1155



発行所  
 郵便番号 〒100-0013

東京都世田谷区砧六―二六―二一  
 特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

社会福祉法人  
**こぶしの会**

- 法人事務局 こぶし作業所 ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401  
 TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912
- 生活支援センター TEL 028 (613) 5703  
 E-mail kobushi@chive.ocn.ne.jp
- キッチンセルフ ☎320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内  
 TEL 028 (622) 0966
- こぶしのときわ荘 ☎321-3235 栃木県宇都宮市鑑山町字東原146-7  
 TEL 028 (667) 5531
- く る み ☎321-0912 栃木県宇都宮市石井町2867-3  
 TEL 028 (664) 0414
- けやき作業所 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244  
 TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789  
 E-mail keyaki@carrot.ocn.ne.jp
- 第2けやき作業所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532  
 TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818  
 E-mail inageda@fancy.ocn.ne.jp
- 県東ライフサポートセンター TEL 028 (687) 0311 FAX 028 (687) 0325
- すずらんの家 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2  
 TEL 028 (677) 4430
- けやきハイツ ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178  
 TEL 028 (677) 2876
- 第2けやきホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1204-4  
 TEL 028 (677) 0776
- セルフ・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23  
 TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177  
 E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp